

## 令和3年5月教育委員会定例会議事録（要旨）

- 1 開催日時 令和3年5月27日（木）  
開会：午前10時 閉会：午前10時35分
- 2 開催場所 第3委員会室
- 3 会議次第
  - 4月定例会議事録等承認
  - 教育長報告
  - 議案第33号 大津市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について
  - 議案第34号 大津市社会教育委員の解嘱及び委嘱について
  - 議案第35号 和解及び損害賠償の額を定めることに係る意見の申出について
  - 議案第36号 和解の額を定めることに係る意見の申出について
- 4 出席委員  
島崎教育長、前田委員、壽委員、八田委員、田村委員
- 5 事務局出席者  
平尾教育部長、人見教育部次長、青山教育総務課長、西本同課主任、金城同課主任、山田教職員室長、富永学校教育課長、橋本児童生徒支援課長、衣田同課長補佐、古蒔同課指導主事、松田学校給食課長補佐、本郷生涯学習課長、山口文化財保護課長、乾幼保支援課長、一與同課副参事
- 6 会議を傍聴した者  
(1) 一般傍聴者 0人 (2) 市政記者等の傍聴者 0人
- 7 議事の経過 別紙のとおり

(議事の経過)

開会 教育長が5月定例会の開会を宣言  
市民憲章斉唱

議題の公開／非公開 全て公開

4月定例会議事録等承認 承認

教育長報告

○議案第33号 大津市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について

【説明】

○富永学校教育課長 本市のコミュニティ・スクールについて、このたび仰木中学校、打出中学校より学校運営協議会の設置申請書が提出されたため、これを受け、大津市学校運営協議会規則別表に加え、新たにコミュニティ・スクール実施校とするものである。これらにより、中学校では9校に学校運営協議会が設置されることとなる。

【質疑】 なし

【採決】 可決

○議案第34号 大津市社会教育委員の解嘱及び委嘱について

【説明】

○本郷生涯学習課長 今般、社会教育関係団体より推薦されていた委員について、団体の役員変更により、新たに委員の推薦があったものである。任期は、前任者の残任期間である令和4年7月6日となる。

【質疑】

○田村委員 大津市社会教育委員設置条例第2条に記載の委員のうち、「家庭教育の向上に資する活動を行う者」について、選定基準のようなものはあるのか。

○本郷生涯学習課長 基準があるものではない。

○壽委員 家庭教育の向上に資する活動を行う者として選出されている委員は、例えばどのような活動を行っているのか。

○本郷生涯学習課長 子ども自身がやりたいことを一緒になって行い、のびのびと遊んだり学んだりできる場所を提供し、生きる力を育むという取組を地域ぐるみで行っている。

○田村委員 家庭教育については、親の孤立感や子育てに悩んでいる例を良く聞く。そのような方々に対する支援は、未だ十分でないと感じているので、それらを少しでも改善できるように取り組むことが重要である。

○西本教育総務課主任 家庭教育の向上に資する活動を行う者については、社会教育法の改正時に文部科学省が例を示している。即ち「子育てサークルのリーダー」「子育てサポーター等」「家庭教育に関する相談員や児童福祉司等」(一部略)である。

【採決】 可決

### ○議案第35号 和解及び損害賠償の額を定めることに係る意見の申出について

#### 【説明】

○橋本児童生徒支援課長 中学校体育館において体育祭の準備中に長机が倒れたことによる事故について、相手方と仮示談の締結に至ったことから、6月市議会通常会議に上程するものである。再発防止の取組として、教育委員会では、事故後、校長会を通じて事故に関する情報を共有し、各校において定期的に点検を実施するなど、事故の再発防止に努めている。また、弁護士や警察官OB、スクールカウンセラー等で構成する「学校問題緊急サポートチーム」において、検証等を行い、再発防止策を取りまとめた。

#### 【質疑】

○前田委員 再発防止の取り組みを行っているとのことだが、具体的にはどのように再発防止に努めているのか。

○橋本児童生徒支援課長 安全点検については、危険予測の観点を持って複数の教員で行うこと、重量物の保管場所の確認などを行うこととしている。また、大きな行事の前には、事故がないように通知を行うほか、普段から校長のリーダーシップにおいて指導するよう周知徹底を図っているところである。

○田村委員 事故から時間が経っているが、風化しないように、またきちんと教訓として再発を防ぐよう、更に周知徹底に努めてもらいたい。

○島崎教育長 事故の翌年などは長机なども含めて点検が年に2回以上入り、積み上げる高さなども細かく点検を行った。また、この事故の後から、毎年養護教諭よりこの症状に対する教員への研修も行われていると記憶している。時間と共に風化しないよう、対策を考えていきたい。

#### 【採決】 可決

### ○議案第36号 和解の額を定めることに係る意見の申出について

#### 【説明】

○乾幼保支援課長 本件は、市立幼稚園通園バスの賃貸借契約に関して、相手方と和解の上、和解金額を定めるものである。令和元年6月1日に締結した「大津市立志賀北幼稚園通園バス賃貸借契約」について、令和2年4月、契約金額に齟齬があることが発覚し、解決に向けて契約相手方と協議を行ったが、令和2年7月に契約相手方から提訴され、その結果、裁判所からの和解案を受けて、和解を行うものである。

#### 【質疑】

○壽委員 契約に関してのトラブルであるが、契約関係を解消するという方法は取り得たのか。

○乾幼保支援課長 契約自体が錯誤無効となる可能性はあったが、そうなるとバスの賃借が続けられず、また間断なく他の業者に代替してもらうことは困難である。その結果、園児の送迎に支障を来たすこととなるため、契約を有効とする前提で和解したものである。

#### 【採決】 可決

閉会 教育長が5月定例会の閉会を宣言